【CP カリキュラム】2025 年度春学期 専門科目 科目履修体系図

【2025 年 2 月現在】

テクノロジー系

専門基礎科目（1・2年次配当）

- 情報端末とネットサービス入門 ◎ ①
- インターネット入門 ◎ ①
- IT のための基礎知識 ①
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- デジタル技術と情報化社会 ※1 ◎ ②
- 情報セキュリティ入門 ※1 ◎ ②
- Web 入門 ※1 ◎ ②
- コンピュータ入門 ②
- プログラミング入門 ② ◆
- IoT 入門 ◎ ②
- ネットワーク技術基礎 ※1 ◎ ②
- C プログラミング演習 ※1 ◎ ③ ◆
- Python プログラミング入門 ※1 ③ ◆
- 情報処理のための基礎知識 ◎ ③
- UNIX 入門 ※1 ③ ◆
- C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ※1 ③ ◆

専門応用科目（3年次配当）

- ネットワーク技術応用 ※1 ③
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆
- Web 応用 ※1 ③ ◆
- ソフトウェア工学 ③
- 情報セキュリティ応用 ③
- JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③ ◆
- データベース論 ③
- ネットワーク実践論 ④
- 暗号技術と情報セキュリティ ③
- Web アプリケーション開発 ※1 ④ ◆
- Java プログラミング ※1 ④ ◆
- AI プログラミング ④ ◆
- Linux サーバ構築演習 ④ ◆
- 認証システム論 ④
- Python プログラミング実践 ※1 ④ ◆

卒業研究科目（4年次配当）

- テクノロジーコースゼミナール ④ ◆
- ビジネスコースゼミナール ④ ◆
- IT コミュニケーションコース ゼミナール ④ ◆
- テクノロジーコース特別研究Ⅱ ④ ◆
- ビジネスコース特別研究Ⅱ ④ ◆

ビジネス系

- データサイエンス入門 ◎ ①
- IT とビジネスのための基礎数学 ※1 ◎ ②
- データサイエンスのための確率統計 ※1 ◎ ③
- AI アルゴリズム ④
- データサイエンス応用 ※1 ④ ◆
- 経済学入門 ◎ ①
- マクロ経済学 ◎ ②
- 業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎ ③
- プロジェクトマネジメント入門 ◎ ①
- 企業経営入門 ※1 ◎ ①
- ビジネス法務入門 ◎ ①
- 会計簿記入門 ①
- マーケティング入門 ◎ ②
- 経営組織論 ◎ ②
- 起業入門 ◎ ②
- 管理会計 ◎ ③
- リスク管理と監査 ③
- 業務アプリケーションの進化と開発 ③
- e コマース実践論 ③
- IT プロジェクトマネジメント講義 ③
- 商品企画論 ③
- 事業創造詳論 ③
- コーポレート・ファイナンス ②
- 地域マーケティング論 ③
- 経営戦略論 ※1 ③
- IT プロジェクトマネジメント演習 ④ ◆
- ネットマーケティング論 ③
- ビジネスモデル構築論 ③
- プロダクトマネジメント ③

→ 必須履修前提条件　⟶ 推奨履修前提条件　）……（ 必須履修前提条件（トンネル）　）……（ 推奨履修前提条件（トンネル）　◆ 演習科目　◎ 一斉開講科目　① ～ ④ 科目レベル

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください　※2 開講予定が変更になる場合があります　※3 2025 年度秋学期以降に開講予定

《卒業研究科目のエントリー要件》
履修を希望する卒業研究科目が開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
・希望するプログラムの専門必修科目の単位を修得していること
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること
・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること

【CP カリキュラム】2025 年度春学期 教養・外国語科目 科目履修体系図

【2025 年 2 月現在】

教養科目（1～3 年次配当） 指定の無い限り、教養科目は 1 年次から受講可能

キャリアデザイン分野

- スタディスキル入門 ◎ ① ◆
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- セルフマネジメント論 ◎ ①
- プレゼンテーション入門 ◎ ① ＊
- Web デザイン入門 ◎ ①
- キャリア入門 ◎ ①
- リーダーシップ概論 ◎ ①
- IT による知的生産術 ◎ ① ＊
- キャリアデザイン ◎ ①
- マインドフルネス入門 ◎ ①
- 文献調査と整理術 ※3 ② ◆
- ファイナンシャル・プランニング入門 ◎ ①
- ロジカルライティング ◎ ① ＊
- 資産運用実践論 ◎ ②
- ロジカルシンキング ◎ ① ＊
- 就職活動実践演習 ※3 ※4 ② ◆
- アカデミックライティング ※3 ※5 ③ ◆
- コミュニケーション論 ◎ ① ＊
- スタディスキル実践 ※5 ※6 ③ ◆
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆
- ゼミナール ④ ◆

自然科学分野

- 暮らしの中の物理学 ◎ ①
- 健康管理入門 ◎ ①
- 物理学入門 ◎ ①
- AI（人工知能）入門 ◎ ① ＊
- 我々の宇宙 ①
- 地球科学入門 ◎ ①
- 防災論入門 ◎ ①
- 生物学入門 ◎ ①
- 化学入門 ◎ ①
- 医療・ヘルスケアと IT ◎ ①
- 人工衛星入門 ◎ ①

人文科学分野

- 心理学入門 ◎ ① ＊
- 日本の伝統芸能 ◎ ①
- 「使いやすさ」の心理学 ◎ ①
- 宗教学入門 ◎ ①
- 写真・映像制作の基礎 ◎ ①
- 日本文学入門 ◎ ①
- 西洋音楽史 ◎ ①
- 西洋建築歴史の旅 ◎ ①
- 日本の心と異文化理解 ◎ ①
- 世界遺産でたどる日本の歴史 ◎ ①
- 和食文化論 ◎ ①
- 人間社会と感染症の歴史 ◎ ①
- 講談の世界 ◎ ①
- キリスト教文化Ⅰ ◎ ①
- 韓流文化論 ◎ ①
- キリスト教文化Ⅱ ◎ ①

社会科学分野

- 社会学入門 ◎ ① ＊
- 地域おこし実践論 ◎ ①
- ゲームの歴史と未来 ◎ ①
- 地域マーケティング論 ③
- コンビニ経済学 ①
- ソーシャルメディア概論 ◎ ① ＊
- 政治学入門 ◎ ①
- 社会保障入門 ◎ ①
- 企業環境学 ◎ ①
- 六法と法哲学 ◎ ①
- スポーツビジネスのしくみ ①

外国語科目（1～3 年次配当）

英語

- 基礎英語Ⅰ ◎ ① ◆
- 基礎英語Ⅱ ◎ ① ◆
- 中級英語Ⅰ ◎ ② ◆
- 中級英語Ⅱ ◎ ② ◆
- 上級英語Ⅰ－A ※7 ◎ ③ ◆
- 上級英語Ⅰ－B ※7 ◎ ③ ◆
- 上級英語Ⅱ－A ※1 ※7 ◎ ④ ◆
- 上級英語Ⅱ－B ※2 ◎ ④ ◆

中国語

- 中国語入門 A ※1 ◎ ② ◆
- 中国語入門 B ※2 ◎ ② ◆
- 中国語応用 A ※2 ◎ ③ ◆
- 中国語応用 B ※1 ◎ ③ ◆

必修科目	専門科目（選択）	◆ 演習科目	＊ 専門科目にカウント（詳しくは「科目コード一覧」をご確認ください）	必須履修前提条件	必須履修前提条件（トンネル）
専門科目（必修）	① ～ ④ 科目レベル	◎ 一斉開講科目		推奨履修前提条件	推奨履修前提条件（トンネル）

テクノロジーコース
ビジネスコース
IT コミュニケーションコース

※1 春学期開講　※2 秋学期開講　※3 定員制（選考あり）
※4 2 年次配当　※5 3 年次配当
※6「スタディスキル入門」を含む教養科目の単位を 16 単位以上修得済みであること
※7 旧科目名ついては「科目コード一覧」をご確認ください

《卒業研究科目のエントリー要件》
履修を希望する卒業研究科目が開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・希望するプログラムの専門必修科目の単位を修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること

【CP カリキュラム】2025 年度春学期 ネットワークプログラム 科目履修体系図

【2025 年 2 月現在】

テクノロジー系

専門基礎科目（1・2年次配当）

- 情報端末とネットサービス入門 ◎ ①
- インターネット入門 ◎ ①
- IT のための基礎知識 ①
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- デジタル技術と情報化社会 ※1 ◎ ②
- 情報セキュリティ入門 ※1 ◎ ②
- Web 入門 ※1 ◎ ②
- コンピュータ入門 ②
- プログラミング入門 ② ◆
- IoT 入門 ◎ ②
- ネットワーク技術基礎 ※1 ◎ ②
- C プログラミング演習 ※1 ◎ ③ ◆
- Python プログラミング入門 ※1 ③ ◆
- 情報処理のための基礎知識 ◎ ③
- UNIX 入門 ※1 ③ ◆
- C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ※1 ③ ◆

専門応用科目（3年次配当）

- ネットワーク技術応用 ※1 ③
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆
- Web 応用 ※1 ③ ◆
- ソフトウェア工学 ③
- 情報セキュリティ応用 ③
- JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③ ◆
- データベース論 ③
- ネットワーク実践論 ④
- 暗号技術と情報セキュリティ ③
- Web アプリケーション開発 ※1 ④ ◆
- Java プログラミング ※1 ④ ◆
- AI プログラミング ④ ◆
- Linux サーバ構築演習 ④ ◆
- 認証システム論 ④
- Python プログラミング実践 ※1 ④ ◆

卒業研究科目（4年次配当）

- テクノロジーコースゼミナール ④ ◆
- ビジネスコースゼミナール ④ ◆
- IT コミュニケーションコース ゼミナール ④ ◆
- テクノロジーコース特別研究Ⅱ ④ ◆
- ビジネスコース特別研究Ⅱ ④ ◆

ビジネス系

- データサイエンス入門 ◎ ①
- IT とビジネスのための基礎数学 ※1 ◎ ②
- 経済学入門 ◎ ①
- マクロ経済学 ◎ ②
- データサイエンスのための確率統計 ※1 ◎ ③
- 業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎ ③
- プロジェクトマネジメント入門 ◎ ①
- 企業経営入門 ※1 ◎ ①
- ビジネス法務入門 ◎ ①
- 会計簿記入門 ①
- マーケティング入門 ◎ ②
- 経営組織論 ◎ ②
- 起業入門 ◎ ②
- 管理会計 ◎ ③
- リスク管理と監査 ③
- 業務アプリケーションの進化と開発 ③
- e コマース実践論 ③
- IT プロジェクトマネジメント講義 ③
- 商品企画論 ③
- 事業創造詳論 ③
- コーポレート・ファイナンス ②
- 地域マーケティング論 ③
- 経営戦略論 ※1 ③
- IT プロジェクトマネジメント演習 ④ ◆
- ネットマーケティング論 ③
- ビジネスモデル構築論 ③
- プロダクトマネジメント ③

- 必須履修前提条件
- 推奨履修前提条件
- 必須履修前提条件（トンネル）
- 推奨履修前提条件（トンネル）
- ◆ 演習科目
- ◎ 一斉開講科目
- ① ～ ④ 科目レベル
- 必修科目
- 推奨科目

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください　※2 開講予定が変更になる場合があります　※3 2025 年度秋学期以降に開講予定

《卒業研究科目のエントリー要件》
履修を希望する卒業研究科目が開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
・希望するプログラムの専門必修科目の単位を修得していること
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること
・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること

【CP カリキュラム】2025 年度春学期 セキュリティプログラム 科目履修体系図

【2025 年 2 月現在】

テクノロジー系

専門基礎科目（1・2年次配当）

- 情報端末とネットサービス入門 ◎ ①
- インターネット入門 ◎ ①
- IT のための基礎知識 ①
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- デジタル技術と情報化社会 ※1 ◎ ②
- 情報セキュリティ入門 ※1 ◎ ②
- Web 入門 ※1 ◎ ②
- コンピュータ入門 ②
- プログラミング入門 ② ◆
- IoT 入門 ◎ ②
- ネットワーク技術基礎 ※1 ◎ ②
- C プログラミング演習 ※1 ◎ ③ ◆
- Python プログラミング入門 ※1 ③ ◆
- 情報処理のための基礎知識 ◎ ③
- UNIX 入門 ※1 ③ ◆
- C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ※1 ③ ◆

専門応用科目（3年次配当）

- ネットワーク技術応用 ※1 ③
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆
- Web 応用 ※1 ③ ◆
- ソフトウェア工学 ③
- 情報セキュリティ応用 ③
- JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③ ◆
- データベース論 ③
- ネットワーク実践論 ④
- 暗号技術と情報セキュリティ ③
- Web アプリケーション開発 ※1 ④ ◆
- Java プログラミング ※1 ④ ◆
- AI プログラミング ④ ◆
- Linux サーバ構築演習 ④ ◆
- 認証システム論 ④
- Python プログラミング実践 ※1 ④ ◆

卒業研究科目（4年次配当）

- テクノロジーコースゼミナール ④ ◆
- ビジネスコースゼミナール ④ ◆
- IT コミュニケーションコース ゼミナール ④ ◆
- テクノロジーコース特別研究Ⅱ ④ ◆
- ビジネスコース特別研究Ⅱ ④ ◆

ビジネス系

- データサイエンス入門 ◎ ①
- IT とビジネスのための基礎数学 ※1 ◎ ②
- 経済学入門 ◎ ①
- マクロ経済学 ◎ ②
- データサイエンスのための確率統計 ※1 ◎ ③
- 業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎ ③
- プロジェクトマネジメント入門 ◎ ①
- 企業経営入門 ※1 ◎ ①
- ビジネス法務入門 ◎ ①
- 会計簿記入門 ①
- マーケティング入門 ◎ ②
- 経営組織論 ◎ ②
- 起業入門 ◎ ②
- 管理会計 ◎ ③
- リスク管理と監査 ③
- 業務アプリケーションの進化と開発 ③
- e コマース実践論 ③
- IT プロジェクトマネジメント講義 ③
- 商品企画論 ③
- 事業創造詳論 ③
- コーポレート・ファイナンス ②
- 地域マーケティング論 ③
- 経営戦略論 ※1 ③
- IT プロジェクトマネジメント演習 ④ ◆
- ネットマーケティング論 ③
- ビジネスモデル構築論 ③
- プロダクトマネジメント ③

- 必須履修前提条件
- 推奨履修前提条件
- 必須履修前提条件（トンネル）
- 推奨履修前提条件（トンネル）
- ◆ 演習科目
- ◎ 一斉開講科目
- ① ～ ④ 科目レベル
- 必修科目
- 推奨科目

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください　※2 開講予定が変更になる場合があります　※3 2025 年度秋学期以降に開講予定

《卒業研究科目のエントリー要件》
履修を希望する卒業研究科目が開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
・希望するプログラムの専門必修科目の単位を修得していること
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること
・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること

【CP カリキュラム】2025 年度春学期 ソフトウェアプログラム 科目履修体系図

【2025 年 2 月現在】

テクノロジー系

専門基礎科目（1・2年次配当）

- 情報端末とネットサービス入門 ◎ ①
- インターネット入門 ◎ ①
- IT のための基礎知識 ①
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- デジタル技術と情報化社会 ※1 ◎ ②
- 情報セキュリティ入門 ※1 ◎ ②
- Web 入門 ※1 ◎ ②
- コンピュータ入門 ②
- プログラミング入門 ② ◆
- IoT 入門 ◎ ②
- ネットワーク技術基礎 ※1 ◎ ②
- C プログラミング演習 ※1 ◎ ③ ◆
- Python プログラミング入門 ※1 ③ ◆
- 情報処理のための基礎知識 ◎ ③
- UNIX 入門 ※1 ③ ◆
- C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ※1 ③ ◆

専門応用科目（3年次配当）

- ネットワーク技術応用 ※1 ③
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆
- Web 応用 ※1 ③ ◆
- ソフトウェア工学 ③
- 情報セキュリティ応用 ③
- JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③ ◆
- データベース論 ③
- ネットワーク実践論 ④
- 暗号技術と情報セキュリティ ③
- Web アプリケーション開発 ※1 ④ ◆
- Java プログラミング ※1 ④ ◆
- AI プログラミング ④ ◆
- Linux サーバ構築演習 ④ ◆
- 認証システム論 ④
- Python プログラミング実践 ※1 ④ ◆

卒業研究科目（4年次配当）

- テクノロジーコースゼミナール ④ ◆
- ビジネスコースゼミナール ④ ◆
- IT コミュニケーションコース ゼミナール ④ ◆
- テクノロジーコース特別研究Ⅱ ④ ◆
- ビジネスコース特別研究Ⅱ ④ ◆

ビジネス系

- データサイエンス入門 ◎ ①
- IT とビジネスのための基礎数学 ※1 ◎ ②
- データサイエンスのための確率統計 ※1 ◎ ③
- AI アルゴリズム ④
- データサイエンス応用 ※1 ④ ◆
- 経済学入門 ◎ ①
- マクロ経済学 ◎ ②
- 業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎ ③
- プロジェクトマネジメント入門 ◎ ①
- 管理会計 ◎ ③
- IT プロジェクトマネジメント講義 ③
- IT プロジェクトマネジメント演習 ④ ◆
- 企業経営入門 ※1 ◎ ①
- ビジネス法務入門 ◎ ①
- 会計簿記入門 ①
- マーケティング入門 ◎ ②
- 経営組織論 ◎ ②
- 起業入門 ◎ ②
- リスク管理と監査 ③
- 業務アプリケーションの進化と開発 ③
- e コマース実践論 ③
- 商品企画論 ③
- 事業創造詳論 ③
- コーポレート・ファイナンス ②
- 地域マーケティング論 ③
- 経営戦略論 ※1 ③
- ネットマーケティング論 ③
- ビジネスモデル構築論 ③
- プロダクトマネジメント ③

- 必須履修前提条件
- 推奨履修前提条件
- 必須履修前提条件（トンネル）
- 推奨履修前提条件（トンネル）
- ◆ 演習科目
- ◎ 一斉開講科目
- ① ～ ④ 科目レベル
- 必修科目
- 推奨科目

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください　※2 開講予定が変更になる場合があります　※3 2025 年度秋学期以降に開講予定

《卒業研究科目のエントリー要件》
履修を希望する卒業研究科目が開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
・希望するプログラムの専門必修科目の単位を修得していること
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること
・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること

【CP カリキュラム】2025 年度春学期 AI テクノロジープログラム 科目履修体系図

【2025 年 2 月現在】

テクノロジー系

専門基礎科目（1・2年次配当）

- 情報端末とネットサービス入門 ◎ ①
- インターネット入門 ◎ ①
- IT のための基礎知識 ①
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- デジタル技術と情報化社会 ※1 ◎ ②
- 情報セキュリティ入門 ※1 ◎ ②
- Web 入門 ※1 ◎ ②
- コンピュータ入門 ②
- プログラミング入門 ② ◆
- IoT 入門 ◎ ②
- ネットワーク技術基礎 ※1 ◎ ②
- C プログラミング演習 ※1 ◎ ③ ◆
- Python プログラミング入門 ※1 ③ ◆
- 情報処理のための基礎知識 ◎ ③
- UNIX 入門 ※1 ③ ◆
- C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ※1 ③ ◆

専門応用科目（3年次配当）

- ネットワーク技術応用 ※1 ③
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆
- Web 応用 ※1 ③ ◆
- ソフトウェア工学 ③
- 情報セキュリティ応用 ③
- JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③ ◆
- データベース論 ③
- ネットワーク実践論 ④
- 暗号技術と情報セキュリティ ③
- Web アプリケーション開発 ※1 ④ ◆
- Java プログラミング ※1 ④ ◆
- AI プログラミング ④ ◆
- Linux サーバ構築演習 ④ ◆
- 認証システム論 ④
- Python プログラミング実践 ※1 ④ ◆

卒業研究科目（4年次配当）

- テクノロジーコースゼミナール ④ ◆
- ビジネスコースゼミナール ④ ◆
- IT コミュニケーションコース ゼミナール ④ ◆
- テクノロジーコース特別研究Ⅱ ④ ◆
- ビジネスコース特別研究Ⅱ ④ ◆

ビジネス系

- データサイエンス入門 ◎ ①
- IT とビジネスのための基礎数学 ※1 ◎ ②
- データサイエンスのための確率統計 ※1 ◎ ③
- AI アルゴリズム ④
- データサイエンス応用 ※1 ④ ◆
- プロジェクトマネジメント入門 ◎ ①
- 経済学入門 ◎ ①
- マクロ経済学 ◎ ②
- 業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎ ③
- 管理会計 ◎ ③
- IT プロジェクトマネジメント講義 ③
- IT プロジェクトマネジメント演習 ④ ◆
- 企業経営入門 ※1 ◎ ①
- ビジネス法務入門 ◎ ①
- 会計簿記入門 ①
- マーケティング入門 ◎ ②
- 経営組織論 ◎ ②
- 起業入門 ◎ ②
- リスク管理と監査 ③
- 業務アプリケーションの進化と開発 ③
- e コマース実践論 ③
- 商品企画論 ③
- 事業創造詳論 ③
- コーポレート・ファイナンス ②
- 地域マーケティング論 ③
- 経営戦略論 ※1 ③
- ネットマーケティング論 ③
- ビジネスモデル構築論 ③
- プロダクトマネジメント ③

- 必須履修前提条件
- 推奨履修前提条件
- 必須履修前提条件（トンネル）
- 推奨履修前提条件（トンネル）
- ◆ 演習科目
- ◎ 一斉開講科目
- ① ～ ④ 科目レベル
- 必修科目
- 推奨科目

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください　※2 開講予定が変更になる場合があります　※3 2025 年度秋学期以降に開講予定

《卒業研究科目のエントリー要件》
履修を希望する卒業研究科目が開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
・希望するプログラムの専門必修科目の単位を修得していること
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること
・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること

【CP カリキュラム】2025 年度春学期 IT マネージメントプログラム 科目履修体系図

【2025 年 2 月現在】

テクノロジー系

専門基礎科目（1・2年次配当）

- 情報端末とネットサービス入門 ◎ ①
- インターネット入門 ◎ ①
- IT のための基礎知識 ①
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- デジタル技術と情報化社会 ※1 ◎ ②
- 情報セキュリティ入門 ※1 ◎ ②
- Web 入門 ※1 ◎ ②
- コンピュータ入門 ②
- プログラミング入門 ② ◆
- IoT 入門 ◎ ②
- ネットワーク技術基礎 ※1 ◎ ②
- C プログラミング演習 ※1 ◎ ③ ◆
- Python プログラミング入門 ※1 ③ ◆
- 情報処理のための基礎知識 ◎ ③
- UNIX 入門 ※1 ③ ◆
- C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ※1 ③ ◆

専門応用科目（3年次配当）

- ネットワーク技術応用 ※1 ③
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆
- Web 応用 ※1 ③ ◆
- ソフトウェア工学 ③
- 情報セキュリティ応用 ③
- JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③ ◆
- データベース論 ③
- ネットワーク実践論 ④
- 暗号技術と情報セキュリティ ③
- Web アプリケーション開発 ※1 ④ ◆
- Java プログラミング ※1 ④ ◆
- AI プログラミング ④ ◆
- Linux サーバ構築演習 ④ ◆
- 認証システム論 ④
- Python プログラミング実践 ※1 ④ ◆

卒業研究科目（4年次配当）

- テクノロジーコースゼミナール ④ ◆
- ビジネスコースゼミナール ④ ◆
- IT コミュニケーションコース ゼミナール ④ ◆
- テクノロジーコース特別研究Ⅱ ④ ◆
- ビジネスコース特別研究Ⅱ ④ ◆

ビジネス系

- データサイエンス入門 ◎ ①
- IT とビジネスのための基礎数学 ※1 ◎ ②
- 経済学入門 ◎ ①
- マクロ経済学 ◎ ②
- データサイエンスのための確率統計 ※1 ◎ ③
- 業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎ ③
- プロジェクトマネジメント入門 ◎ ①
- 企業経営入門 ※1 ◎ ①
- ビジネス法務入門 ◎ ①
- 会計簿記入門 ①
- マーケティング入門 ◎ ②
- 経営組織論 ◎ ②
- 起業入門 ◎ ②
- 管理会計 ◎ ③
- リスク管理と監査 ③
- 業務アプリケーションの進化と開発 ③
- e コマース実践論 ③
- IT プロジェクトマネジメント講義 ③
- 商品企画論 ③
- 事業創造詳論 ③
- コーポレート・ファイナンス ②
- 地域マーケティング論 ③
- 経営戦略論 ※1 ③
- IT プロジェクトマネジメント演習 ④ ◆
- ネットマーケティング論 ③
- ビジネスモデル構築論 ③
- プロダクトマネジメント ③

必須履修前提条件　必須履修前提条件（トンネル）　◆ 演習科目　① ～ ④ 科目レベル

推奨履修前提条件　推奨履修前提条件（トンネル）　◎ 一斉開講科目　必修科目　推奨科目

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください　※2 開講予定が変更になる場合があります　※3 2025 年度秋学期以降に開講予定

《卒業研究科目のエントリー要件》
履修を希望する卒業研究科目が開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
・希望するプログラムの専門必修科目の単位を修得していること
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること
・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること

【CP カリキュラム】2025 年度春学期 起業・経営プログラム 科目履修体系図

【2025 年 2 月現在】

テクノロジー系

専門基礎科目（1・2年次配当）

- 情報端末とネットサービス入門 ◎ ①
- インターネット入門 ◎ ①
- IT のための基礎知識 ①
- データサイエンス入門 ◎ ①
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- デジタル技術と情報化社会 ※1 ◎ ②
- 情報セキュリティ入門 ※1 ◎ ②
- Web 入門 ※1 ◎ ②
- コンピュータ入門 ②
- IT とビジネスのための基礎数学 ※1 ◎ ②
- プログラミング入門 ② ◆
- IoT 入門 ◎ ②
- ネットワーク技術基礎 ※1 ◎ ②
- C プログラミング演習 ※1 ◎ ③ ◆
- Python プログラミング入門 ※1 ③ ◆
- 情報処理のための基礎知識 ◎ ③
- データサイエンスのための確率統計 ※1 ◎ ③
- UNIX 入門 ※1 ③ ◆
- C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ※1 ③ ◆

専門応用科目（3年次配当）

- ネットワーク技術応用 ※1 ③
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆
- Web 応用 ※1 ③ ◆
- ソフトウェア工学 ③
- 情報セキュリティ応用 ③
- JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③ ◆
- データベース論 ③
- ネットワーク実践論 ④
- 暗号技術と情報セキュリティ ③
- Web アプリケーション開発 ※1 ④ ◆
- Java プログラミング ※1 ④ ◆
- AI プログラミング ④ ◆
- AI アルゴリズム ④
- Linux サーバ構築演習 ④ ◆
- 認証システム論 ④
- Python プログラミング実践 ※1 ④ ◆
- データサイエンス応用 ※1 ④ ◆

ビジネス系

- 経済学入門 ◎ ①
- マクロ経済学 ◎ ②
- 業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎ ③
- プロジェクトマネジメント入門 ◎ ①
- 企業経営入門 ※1 ◎ ①
- ビジネス法務入門 ◎ ①
- 会計簿記入門 ①
- マーケティング入門 ◎ ②
- 経営組織論 ◎ ②
- 起業入門 ◎ ②
- 管理会計 ◎ ③
- リスク管理と監査 ③
- 業務アプリケーションの進化と開発 ③
- e コマース実践論 ③
- IT プロジェクトマネジメント講義 ③
- 商品企画論 ③
- 事業創造詳論 ③
- コーポレート・ファイナンス ②
- 地域マーケティング論 ③
- 経営戦略論 ※1 ③
- IT プロジェクトマネジメント演習 ④ ◆
- ネットマーケティング論 ③
- ビジネスモデル構築論 ③
- プロダクトマネジメント ③

卒業研究科目（4年次配当）

- テクノロジーコースゼミナール ④ ◆
- ビジネスコースゼミナール ④ ◆
- IT コミュニケーションコース ゼミナール ④ ◆
- テクノロジーコース特別研究Ⅱ ④ ◆
- ビジネスコース特別研究Ⅱ ④ ◆

必須履修前提条件　必須履修前提条件（トンネル）　◆ 演習科目　① ～ ④ 科目レベル

推奨履修前提条件　推奨履修前提条件（トンネル）　◎ 一斉開講科目　必修科目　推奨科目

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください　※2 開講予定が変更になる場合があります　※3 2025 年度秋学期以降に開講予定

《卒業研究科目のエントリー要件》
履修を希望する卒業研究科目が開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
・希望するプログラムの専門必修科目の単位を修得していること
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること
・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること

【CP カリキュラム】2025 年度春学期 ネットビジネスプログラム 科目履修体系図

【2025 年 2 月現在】

テクノロジー系

専門基礎科目（1・2年次配当）

- 情報端末とネットサービス入門 ◎ ①
- インターネット入門 ◎ ①
- IT のための基礎知識 ①
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- デジタル技術と情報化社会 ※1 ◎ ②
- 情報セキュリティ入門 ※1 ◎ ②
- Web 入門 ※1 ◎ ②
- コンピュータ入門 ②
- プログラミング入門 ② ◆
- IoT 入門 ◎ ②
- ネットワーク技術基礎 ※1 ◎ ②
- C プログラミング演習 ※1 ◎ ③ ◆
- Python プログラミング入門 ※1 ③ ◆
- 情報処理のための基礎知識 ◎ ③
- UNIX 入門 ※1 ③ ◆
- C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ※1 ③ ◆

専門応用科目（3年次配当）

- ネットワーク技術応用 ※1 ③
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆
- Web 応用 ※1 ③ ◆
- ソフトウェア工学 ③
- 情報セキュリティ応用 ③
- JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③ ◆
- データベース論 ③
- ネットワーク実践論 ④
- 暗号技術と情報セキュリティ ③
- Web アプリケーション開発 ※1 ④ ◆
- Java プログラミング ※1 ④ ◆
- AI プログラミング ④ ◆
- Linux サーバ構築演習 ④ ◆
- 認証システム論 ④
- Python プログラミング実践 ※1 ④ ◆

卒業研究科目（4年次配当）

- テクノロジーコースゼミナール ④ ◆
- ビジネスコースゼミナール ④ ◆
- IT コミュニケーションコース ゼミナール ④ ◆
- テクノロジーコース特別研究Ⅱ ④ ◆
- ビジネスコース特別研究Ⅱ ④ ◆

ビジネス系

- データサイエンス入門 ◎ ①
- IT とビジネスのための基礎数学 ※1 ◎ ②
- 経済学入門 ◎ ①
- マクロ経済学 ◎ ②
- データサイエンスのための確率統計 ※1 ◎ ③
- 業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎ ③
- プロジェクトマネジメント入門 ◎ ①
- 企業経営入門 ※1 ◎ ①
- ビジネス法務入門 ◎ ①
- 会計簿記入門 ①
- マーケティング入門 ◎ ②
- 経営組織論 ◎ ②
- 起業入門 ◎ ②
- 管理会計 ◎ ③
- リスク管理と監査 ③
- 業務アプリケーションの進化と開発 ③
- e コマース実践論 ③
- IT プロジェクトマネジメント講義 ③
- 商品企画論 ③
- 事業創造詳論 ③
- コーポレート・ファイナンス ②
- 地域マーケティング論 ③
- 経営戦略論 ※1 ③
- IT プロジェクトマネジメント演習 ④ ◆
- ネットマーケティング論 ③
- ビジネスモデル構築論 ③
- プロダクトマネジメント ③

→ 必須履修前提条件　⟶ 推奨履修前提条件　）……（ 必須履修前提条件（トンネル）　）……（ 推奨履修前提条件（トンネル）　◆ 演習科目　◎ 一斉開講科目　① ～ ④ 科目レベル　必修科目　推奨科目

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください　※2 開講予定が変更になる場合があります　※3 2025 年度秋学期以降に開講予定

《卒業研究科目のエントリー要件》
履修を希望する卒業研究科目が開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
・希望するプログラムの専門必修科目の単位を修得していること
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること
・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること

【CP カリキュラム】2025 年度春学期 IT コミュニケーションプログラム 科目履修体系図

【2025 年 2 月現在】

テクノロジー系

専門基礎科目（1・2年次配当）

- 情報端末とネットサービス入門 ◎ ①
- インターネット入門 ◎ ①
- IT のための基礎知識 ①
- オフィスソフトウェア基礎演習 ◎ ① ◆
- デジタル技術と情報化社会 ※1 ◎ ②
- 情報セキュリティ入門 ※1 ◎ ②
- Web 入門 ※1 ◎ ②
- コンピュータ入門 ②
- プログラミング入門 ② ◆
- IoT 入門 ◎ ②
- ネットワーク技術基礎 ※1 ◎ ②
- C プログラミング演習 ※1 ◎ ③ ◆
- Python プログラミング入門 ※1 ③ ◆
- 情報処理のための基礎知識 ◎ ③
- UNIX 入門 ※1 ③ ◆
- C 言語で学ぶアルゴリズムとデータ構造 ※1 ③ ◆

専門応用科目（3年次配当）

- ネットワーク技術応用 ※1 ③
- デジタル社会のコミュニケーション演習 ③ ◆
- Web 応用 ※1 ③ ◆
- ソフトウェア工学 ③
- 情報セキュリティ応用 ③
- JavaScript フレームワークによる Web プログラミング ③ ◆
- データベース論 ③
- ネットワーク実践論 ④
- 暗号技術と情報セキュリティ ③
- Web アプリケーション開発 ※1 ④ ◆
- Java プログラミング ※1 ④ ◆
- AI プログラミング ④ ◆
- Linux サーバ構築演習 ④ ◆
- 認証システム論 ④
- Python プログラミング実践 ※1 ④ ◆

卒業研究科目（4年次配当）

- テクノロジーコースゼミナール ④ ◆
- ビジネスコースゼミナール ④ ◆
- IT コミュニケーションコース ゼミナール ④ ◆
- テクノロジーコース特別研究Ⅱ ④ ◆
- ビジネスコース特別研究Ⅱ ④ ◆

ビジネス系

- データサイエンス入門 ◎ ①
- IT とビジネスのための基礎数学 ※1 ◎ ②
- データサイエンスのための確率統計 ※1 ◎ ③
- AI アルゴリズム ④
- データサイエンス応用 ※1 ④ ◆
- 経済学入門 ◎ ①
- マクロ経済学 ◎ ②
- 業務効率化のためのデジタルツール活用 ◎ ③
- プロジェクトマネジメント入門 ◎ ①
- 管理会計 ◎ ③
- IT プロジェクトマネジメント講義 ③
- IT プロジェクトマネジメント演習 ④ ◆
- 企業経営入門 ※1 ◎ ①
- ビジネス法務入門 ◎ ①
- 会計簿記入門 ①
- マーケティング入門 ◎ ②
- 経営組織論 ◎ ②
- 起業入門 ◎ ②
- リスク管理と監査 ③
- 業務アプリケーションの進化と開発 ③
- e コマース実践論 ③
- 商品企画論 ③
- 事業創造詳論 ③
- コーポレート・ファイナンス ②
- 地域マーケティング論 ③
- 経営戦略論 ※1 ③
- ネットマーケティング論 ③
- ビジネスモデル構築論 ③
- プロダクトマネジメント ③

- 必須履修前提条件
- 推奨履修前提条件
- 必須履修前提条件（トンネル）
- 推奨履修前提条件（トンネル）
- ◆ 演習科目
- ◎ 一斉開講科目
- ① ～ ④ 科目レベル
- 必修科目
- 推奨科目

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください　※2 開講予定が変更になる場合があります　※3 2025 年度秋学期以降に開講予定

《卒業研究科目のエントリー要件》
履修を希望する卒業研究科目が開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること
・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
・希望するプログラムの専門必修科目の単位を修得していること
・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること
・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること